(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年5月31日

愛知県知事 殿

提出者

住所 岐阜県可児市川合70-1 氏名 佐伯綜合建設株式会社 可児支店 執行役員 支店長 辻 博久 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0574-63-1155

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	佐伯綜合建設株式会社可児支店
事業場の所在地	岐阜県可児市川合70-1
計 画 期 間	令和4年4月1日~令和5年3月31日
当該事業場において現に行って	こいる事業に関する事項
①事業の種類	06:総合工事業
②事 業 の 規 模	元請け完成工事高:3,531百万円
③従 業 員 数	46人
④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

(日本工業規格 A列4番)

産業	廃棄物の処理に係る管	理体制に関する事項									
	(管理体制図)										
	別添2 管理体制図の	とおり									
産業	<u></u> 廃棄物の排出の抑制に	 関する事項									
		【前年度(令和3年度)実績									
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_							
		排 出 量	t	t							
		–	•	Ü							
	①現状	(これまでに実施した取組) ・廃棄物の分別実施による									
		・資材搬入の適量化の促進									
		・工場での事前加工や梱包	の簡素化を要請。								
		 【目標】									
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	_							
		生术/比米切り/里規	加州共日 3 り 2 43 り								
		排出量	t	t							
	②計画	(今後実施する予定の取組))								
		・廃棄物の分別実施による再生利用に寄与									
		・資材搬入の適量化の促進 ・工場での事前加工や梱包の簡素化を要請。									
		ユ·/// C Y プロリハロエ Y /旧 C Y / 旧 示 IL C 女 IR o									
産業	廃棄物の分別に関する	事項									
		(分別している産業廃棄物)	の種類及び分別に関する取	組)							
		・コンクリート/アスファルト片・廃プラ・金属くず・紙/木/繊維くず石膏ボードを、表示看板									
	①現状	付の保管具に分別する。・分別状況点検する。									
	(1)-5L1/(
		(今後分別する予定の産業廃									
		・コンクリート/アスファルト片・廃プラ 付の保管具に分別する。・ゥ		9 石写》 ト を、表示看板							
	②計画										

自ら行う	産業廃棄物の再生	利用に関する事項											
		【前年度(令和3年度)実統	責】										
		産業廃棄物の種類	_	_									
		自ら再生利用を行った 産業廃乗物の量	- t	t									
①現:	状	(これまでに実施した取組 ・実施していません。)										
		【目標】	Γ	Т									
		産業廃棄物の種類	_	_									
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	t									
②計	画	(今後実施する予定の取組)										
		・実施予定はありません。											
自ら行う	産業廃棄物の中間	 処理に関する事項											
		【前年度(令和3年度)実績】											
		産業廃棄物の種類		_									
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	t									
①現:	状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	- t	t									
		(これまでに実施した取組 ・実施していません。)										
		【目標】											
		産業廃棄物の種類	_	_									
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	- t									
②計	画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	- t									
		(今後実施する予定の取組・実施予定はありません。	.)										

自ら	行う産業廃棄物の埋立	エ処分又は海洋投入処分に 関	引する事項	
		【前年度(令和3年度)実統	漬】	
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	- t	t
	①現状	(これまでに実施した取組・実施していません。	1)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	- t	t
	②計画	(今後実施する予定の取組	1)	
		・実施予定はありません。		
産業	達廃棄物の処理の委託 は	T		
		【前年度(令和3年度)実績	漬】	Т
		産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	①現状	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	3271	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(これまでに実施した取組・適正に処分できる 産廃・委託業者の優良認定やJV・電子マニフェスト拡大(年初78動)。	。 経業者を選定している。 Vnet加入や電子マニフェスト対応	:力等のプロフィール収集。 子委託契約の拡大(勧奨活

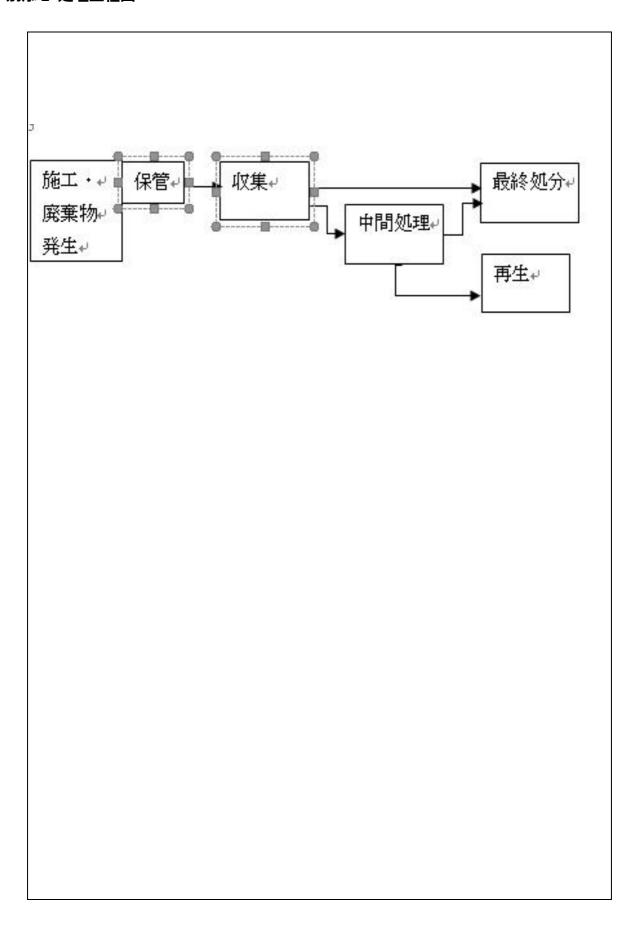
(第5面)

	(>1)	9曲/	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取終 ・適正に処分できる 産房 ・委託先のプロフィール(優良 ・電子マニフェスト化95%以上 ・産業廃棄物減量手法の核	養業者への委託。 認定、JWnet加入状況、電子 (枚数比)、電子委託契約4	七化対応力等作成 190%以上(勧奨活動)
※事務処理欄			

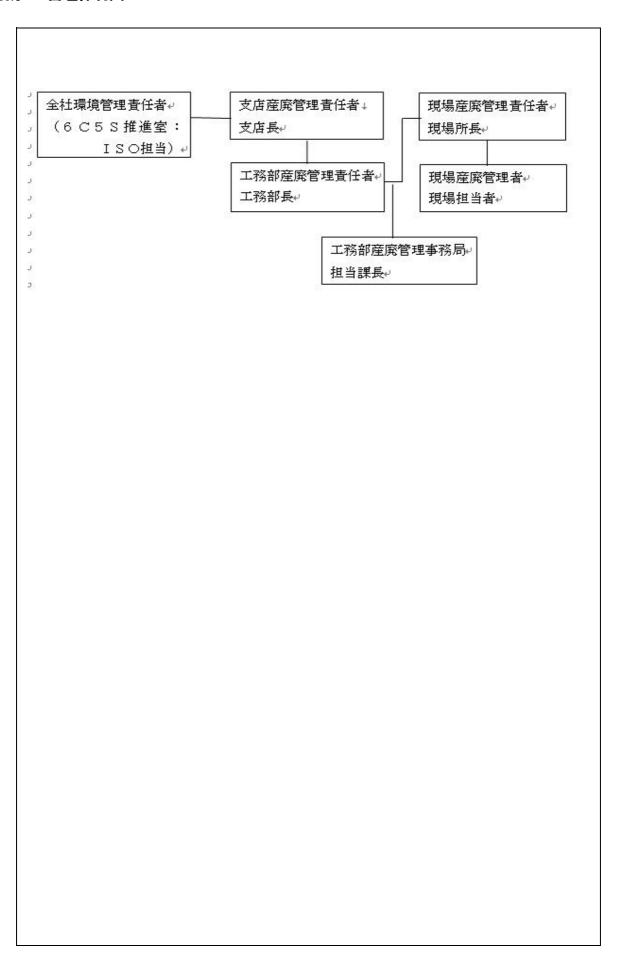
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。 (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまで の一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添1 処理工程図



別添2 管理体制図



現状:前年度(令和3年度)実績量

計画:今年度(令和4年度)計画量(目標)

単位:トン

	排出		及/司四里(- 040	自ら行う中間処理						処理の委託										
産業廃棄物の種類	排出量		自ら再生利用を 行った(行う)量					自ら中間処理により 或量した(する)量		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を 行った(行う)量		全処理委託量		優良認定処理業者への 処理委託量		再生利用業者への 処理委託量		認定熱回収業者への 処理委託量		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	
汚泥	0.28	0.27	-	_	_	_	-	-	_	_	0.28	0.27	0.00	0.00	0.28	0.27	0.00	0.00	0.00	0.00	
廃プラスチック類	73.68	70.73		_	_	_			_	_	73.68	70.73	73.68	70.73	73.68	70.73	0.00	0.00	0.00	0.00	
紙くず	13.50	12.96	_	_	_	_	_	_	_	_	13.50	12.96	13.50	12.96	13.50	12.96	0.00	0.00	0.00	0.00	
木くず	91.92	88.24	l	_	_	_	l	l	_	_	91.92	88.24	31.63	30.36	91.92	88.24	0.00	0.00	0.00	0.00	
金属くず	13.00	12.48	ı	_	_	_	ı	I	_	_	13.00	12.48	13.00	12.48	13.00	12.48	0.00	0.00	0.00	0.00	
ガラス陶磁器等くず	79.25	76.08	_	_	_	_	_	_	_	_	79.25	76.08	55.25	53.04	79.25	76.08	0.00	0.00	0.00	0.00	
廃石膏ボード	37.65	36.14		_	_	_		_	_	_	37.65	36.14	37.65	36.14	37.65	36.14	0.00	0.00	0.00	0.00	
コンクリート片	2,212.43	2,123.93	-	_	_	_	-	_	_	_	2,212.43	2,123.93	548.34	526.41	2,212.43	2,123.93	0.00	0.00	0.00	0.00	
アス・コン片	396.68	380.81	ı	_	_	_	ı	I	_	_	396.68	380.81	1.48	1.42	396.68	380.81	0.00	0.00	0.00	0.00	
その他がれき類	85.00	81.60	l	_	_	_	l	l	_	_	85.00	81.60	85.00	81.60	85.00	81.60	0.00	0.00	0.00	0.00	
建設混合廃棄物(安定型)	1.56	1.50	ı	_	_	_	ı	I	_	_	1.56	1.50	1.56	1.50	1.56	1.50	0.00	0.00	0.00	0.00	
建設混合廃棄物(管理型)	47.84	45.93	l	_	_	_	l	l	_	_	47.84	45.93	46.93	45.05	47.84	45.93	0.00	0.00	0.00	0.00	
石綿含有産業廃棄物	58.60	56.25	ı	_	_	_	ı	I	_	_	58.60	56.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
水銀使用製品	2.20	2.11	-	_	_	_	-	_	_	_	2.20	2.11	2.20	2.11	2.20	2.11	0.00	0.00	0.00	0.00	
												_									
												_									
合計	3,113.59	2,989.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,113.59	2,989.03	910.22	873.80	3,054.99	2,932.78	0.00	0.00	0.00	0.00	